Course n	umber	U-LAS70 10001 SJ50									
Course title (and course title in English)	- 「 人 Y ニ ルリルキチ 「 Y ノ PBMI 小 P 国 元 ま Instructor's 「 」								ı Human Survivability		
Group	Seminars in Liberal Arts			1 Sciences	Numb	Number of credits		v	Number of weekly 1 time blocks		1
Class style	Class style seminar (Face-to-face course		ırse)	Year/sem	esters	2025 • First			Quota (Freshman)		0 (15)
Target year	r Mainly	y 1st year stud	ents Eli	gible stude	nts Fo	or all majors		Days perio	s and ods	Fri.5	
Classroom 36, Yoshida-South Campus Academic Center Bldg. North Wing Language of Instruction Japanese											
Keyword         数理情報学関連 / 文理融合 / 政策 / 力持ちでないアリ / 一票の格差											
[Overview and purpose of the course]											
・アリは本当に力持ちか。 ・ゴジラは地球上に存在するか。 ・BMI (ボディ・マス・インデックス) は、なぜ体重÷(身長の二乗)で計算されるか。 ・日本の国会議員数は、なぜ数十人でもなく数千人でもなく数百人でよいのか。 ・なぜ都市化が進むのか などの問題に対してスケールの概念を用いて考える。客観的かつ科学的に世界や生命、人間社会を 見ることの重要性と面白さを紹介する。授業アンケートの結果は、https://aw.gsais.kyoto-u.ac.jp/liang/ lectures#scale に掲載しているのでご参考に。											
[Course objectives]											
・シンプルで有効なスケール確認法(回帰分析や線型回帰)を習得する。 ・その結果に対してモデルを立てて理論分析ができる。 ・思い込みではなく学際的に・科学的に生命や社会現象をより深く考察できる。											
[Course schedule and contents)]											
<ul> <li>第1回 紹介</li> <li>第2-3回 様々なスケールを考察する(体重と力、メタボリック・レート等)</li> <li>第4-7回 スケールの分析と実践:回帰分析、過学習、ゴジラ等</li> <li>第8回 中間発表:与えられた練習問題に対する分析の報告</li> <li>第9-12回 スケール分析の理論開発と検証:BMI、寿命、国会、都市など</li> <li>第13回 社会現象または時事分析</li> <li>第14回 期末発表</li> <li>第15回:フィードバック 履修者数や進捗によって一部内容またはスケジュールの変更がある.</li> </ul>											
							Continue to ILAS	<u>5</u> tミナ-	 : スケールの科学	2 1757 <b>B</b>	MIから国会まで(2)

ILASセミナー :スケールの科学 ゴジラやBMIから国会まで(2)

## [Course requirements]

・分析を行うためにパソコンが必要(WindowsとMacのどちらでもOK)。

・予備知識(履修前に勉強しておいてください):べき乗、対数、平均、線形回帰

## [Evaluation methods and policy]

平常点(参加状況や発言など):30%,中間発表:20%,期末発表:20%,レポート:30%

## [Textbooks]

Not used

#### [References, etc.]

## (References, etc.)

ジョフリー ウェスト (著), 山形 浩生 (翻訳), 森本 正史 (翻訳) 『スケール 上 万物を支配する「大 きさ」の法則』(早川書房 (2022/12/6))ISBN:978-4150505967(https://www.amazon.co.jp/ から買え る)

趙亮,谷本明子,呂文若『「最も好都合な議員定数」、大山達雄編、『選挙・投票・公共選択の数 理』』(共立出版(2022年))ISBN:9784320019560(https://www.kyoritsu-pub.co.jp/book/b10011785. html)

# [Study outside of class (preparation and review)]

文献調査やデータ分析、発表資料・レポート作成がある。

# [Other information (office hours, etc.)]

\*連絡先:趙 <liang@gsais.kyoto-u.ac.jp>

[Essential courses]